

## 目次

### 総合研究報告書

エビデンスに基づくバイオリスク管理の強化と国際標準化及び事故・  
ヒヤリハット事例の共有データベース構築に関する研究  
(平成26 - 28年度)

研究代表者：棚林 清 (国立感染症研究所 バイオセーフティ管理室)

研究結果の刊行に関する一覧表